

# 愛知東邦大学 シラバス

開講年度 (Year)	2024年度	開講期 (Semester)	後期
授業科目名 (Course name)	学校保健		
担当者 (Instructors)	尚 爾華, 竹田 安宏	配当年次 (Dividend year)	3
単位数 (Credits)	2	必修・選択 (Required / selection)	選択
実務家教員科目 (Pro teacher course)			

## ■授業の目的と概要 (Course purpose/outline)

学校における保健学習、保健管理、保健組織活動、学校安全、学校給食について学ぶ。学生の健康問題を取りあげ、学校保健の重要性について理解する。学校における問題行動（喫煙、飲酒、薬物乱用など）や感染症、生活習慣病の予防を重点的に取り上げる。発達障害児の特徴と支援についても学習する。学校における安全教育として防災教育、交通安全、いじめ問題などについて学習する。学校給食の仕組み、衛生管理、学食費未納の問題について学習する。また直近の専門誌に掲載された学術論文を紹介し、世界における学校保健の動向を学ぶ。

## ■授業形態・授業の方法 (Class form)

授業形態 (Class form)	講義
授業の方法 (Class method)	対面授業で行う。授業内容に応じてグループワークとプレゼンテーションを実施する。
当該科目と実務との関係 (Relationship between course and practice)	学校教育現場の経験から実態に即した課題を提示し、その解決方法を個人やグループで探る過程で助言をしていく。

## ■各回のテーマとその内容 (Each theme and its contents)

回数 (Num)	テーマ (Theme)	内容 (Contents)	メディア区分 (Media)
第1回	オリエンテーションー学校保健の意義	学校保健の定義、学校保健の領域（保健学習、保健管理、保健組織活動）、学校保健行政について学習する。	□
第2回	学校保健の担当者と学校保健の年間計画	学校医、学校歯科医、学校薬剤師の役割、学校保健委員会の構成、学校保健安全計画について学習する。	□
第3回	学校保健の内容1ー健康診断、学校環境衛生	就学時の健康診断（目的、意義、内容）、児童・生徒、職員の健康診断、学校環境衛生（意義、環境衛生検査、日常点検）について学習する。	□
第4回	学校保健の内容2ー学校感染症への対応	学校感染症の定義、種類及び予防対策、学校感染症による出席停止、臨時休業について学習する。	□
第5回	学校保健の内容3ーアレルギー疾患、慢性疾患への対応	児童・生徒のアレルギー対策について学習する。慢性疾患（心臓病、腎臓病、糖尿病）の持つ児童・生徒に対する学校生活管理指導について学習する。	□
第6回	学校保健の内容4ー性教育・エイズ教育	男女の身体構造と機能、生殖のメカニズム、男女の性心理、性文化と性道徳、性と人権（性同一障害、同性愛）について学習する。性感染症・エイズの予防について学習する。	□
第7回	学校保健の内容5ー精神保健、こころの健康管理	メンタルヘルスとは、ストレスと体の関係。ストレスがもたらす病。ストレスの解消法。心身医学とは。	□
第8回	学校における安全教育1ー防災教育	学校安全の範囲、法律、防災教育における安全学習（自然災害）、安全指導、年間計画について学習する。	□
第9回	学校における安全教育2ー子どもを取り巻く危険と事件・事故	幼児期・小学生・中学生・高校生の心身と安全の特徴、安全教育のポイント。青少年における交通事故の特徴について学習する。	□
第10回	学校における安全教育3ー教育現場における事故・けがとその防止、犯罪被害、いじめ問題	負傷の場合別、種類別について統計結果、学校での事故を減少させるための対策について学習する。学校における不審者侵入の対策、ネット犯罪の問題、防犯対策としての連携（保護者、地域住民）について学習する。心的外傷PTSDのケアについて学ぶ。	□
第11回	学校給食1ー学校給食の目標と実施基準	学校給食の歴史、学校給食法、学校給食の目標、学校給食における食中毒について学ぶ。	□
第12回	学校給食2ー学校における食育の推進	食育推進基本計画に基づき、学校における食育の推進に向けた取り組みを学ぶ。	□

第13回	学校保健の最新動向を学ぶ。グループごとにテーマに沿って発表を行う。	学術雑誌論文を輪読し、学校保健研究の最新動向を学ぶ。グループごとにテーマに沿って発表を行う。	<input type="checkbox"/>
第14回	総復習・質疑応答、小テスト	総復習・質疑応答、小テスト。	<input type="checkbox"/>
第15回	課題・小テストに関する解説、まとめ	課題・小テストに関する解説・まとめ。	<input type="checkbox"/>

■授業時間外学習（予習・復習）の内容(Preparation/review details)

授業前に事前に配布されたプリントを熟読し、関連する内容を予習すること（2時間程度）。授業後にノートを整理し、振り返りシートを記入すること（2時間程度）

■課題とフィードバックの方法(Assignments/feedback)

課題・小テストは翌週フィードバックし、解説とともに解答例を提示し、全体で共有する。

■授業の到達目標と評価基準(Course goals)

区分(Division)	DP区分(DP division)	内容(DP contents)
知識・技能	◆ 2019人間健康DP1	学校保健活動の構成と教員の役割について、これまでの自分の学校生活と関連づけて説明したり、学習した内容を活かして改善方法を提案したりすることができる。

■成績評価(Evaluation method)

筆記試験(Written exam)	実技試験(Practical exam)	レポート試験(Report exam)	授業内試験 (in-class exam)	その他(Other)
			100%	

授業内試験等(具体的内容)(Specific contents)

授業内で課題と小テストを実施する。

■テキスト(Textbooks)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN (ISBN)
1	随時資料を配布する。	
2		
3		
4		
5		

■参考図書(references books)

No. (No.)	テキスト名など(Text name)	ISBN (ISBN)
1	日本成人病協会 健康管理士一般指導員テキスト5「生活環境と健康／健康管理の進め方」	
2	教員養成系大学保健協議会 学校保健ハンドブック〈第6次改訂〉単行本 ぎょうせい出版	
3	日本学校保健会 学校保健の動向〈平成27年度版〉大型本 日本学校保健会出版部	
4		
5		